



館報 絆 (きずな) <令和8年5月号>

地域住民同士の「つどろ」「まなぶ」「むすぶ」を支援し、人づくりと地域づくりに貢献します!

打田地区公民館  
令和8年5月1日  
文責:館長 田村 幸美  
電話 77-3140

## 5月から企画講座が始まります!

日頃より当公民館をご利用いただきありがとうございます。

4月号館報でお知らせしていますとおり、当公民館では職員が知恵を絞り講座内容を組み立てる、いわゆる「企画講座」に力を入れています。

これらの企画講座は、これまで何度かこの紙面でもお知らせしていますが、公民館としてみなさんに「こんなことを学んでいただきたい」という、社会的な課題に関連させて企画しています。講座運営にも力を入れひと手間かけて、皆さんの気づきや発見を共有できるようにもして行きたいと考えています。何回か参加していくうちに「次回が楽しみだ」、「難しいことも楽しく学べた」と思っていたら、講師の方とも相談しながら工夫して講座を進めていきたいと思っています。なお、4月号でも紹介しましたが講座への思いが書ききれなかったので、新講座のみ再度ご紹介します。

### プロが教える!「ガーデニング」入門講座

当公民館の花壇を、コミュニティーガーデンとするための講座です。園芸好きのみなさんが集まれば、大好きなお花やハーブの話題で盛り上がること間違いなし。大好きな園芸の話となれば初対面でも交流が深まることと思います。園芸のプロ福田正人先生から、極意を学び花壇のお世話をし、みなさんで汗をかき楽しくおしゃべりしましょう。



コミュニティーガーデンとは、地域のみなさんが主体的に営むガーデニングスペースのことです。

### めざせ!「おもちゃ修理の達人」



「おもちゃドクター」とは、壊れたおもちゃを修理し、新しい命を吹き込むことを趣味とする人たちのことです。

ある保護者の「おもちゃ病院でおもちゃを治してもらった。紀の川市にもあればいいのね。」という意見から、当講座を企画することになりました。当館での病院設立を目的に、「はしもとおもちゃ病院・わかやまおもちゃ病院」のおもちゃドクターに、ご協力いただきながら講座を進めます。「おもちゃを返すとき、子どもが喜んでくれるのが一番うれしい」とあるおもちゃドクターは話します。おもちゃ病院開設はいいことづくめではないでしょうか。特技を生かしておもちゃを治す喜びと、だれかの役に立っているという”二重の喜び”が味わえるのが、この講座の魅力です。

### 紀の川学

地域の歴史的な魅力を知ってもらおうと、本年度は紀の川市全体に目を向け、講座を企画し「紀の川学」とネーミングしました。フィールドワーク(旧名手宿本陣周辺などで実施)や郷土料理の実習などをとおして、一緒に紀の川市の魅力を再発見しましょう。



### 公民館講座 おとなのエンジョイダンス塾 マルシェで披露!

令和6年度から開講しているおとなのためのフリースタイルのダンス塾、去る3/15(日)「ハンドメイド ママルシェ」でダンスパフォーマンスを披露しました。当日は、いいお天気でウッドデッキでの実施となりました。戸外はマルシェのお店も出ていていい雰囲気!清々しい春に素敵なダンスを披露してくださいました。



### 子供の遊び場・居場所「スペース“いばしょ”」春休み企画イベント ウッドデッキで盛り上がりました。

「子どもたちのオアシスになりたい!!」を合言葉に、昨年4月から子どもたちのために、本格的に月2回開設しています、スペース”いばしょ”、春休み中に紙飛行機など飛ばして遊ぶ工作教室を開催しました。

お天気が良く、ウッドデッキで紙飛行機や牛乳パックで作成した、竹とんぼならぬ「牛乳パックとんぼ」を飛ばしたりと、保護者のかたも施設内に咲く桜を眺めながら、ゆったりと楽しんでいただけました。



### 令和8年度の文化祭10月31日(土)・11月1日(日)に決定!



当館で行われるピックアップイベントといえば、文化協会打田支部が実施する文化祭です。去る4/22同会打田支部による総会が開催され、左記日程に開催することが決まりました。

おとなも子どもも楽しめるようなイベントになるよう、役員の方方でこれから企画を検討していきます。